

# ONE TEAM

津幡町立津幡中学校  
1年学年だより 22号  
令和7年2月12日(水)  
津幡中学校長 泉 智一  
1学年主任 上谷 知未

## 働く人に学ぶ会



先月31日に「働く人に学ぶ会」がありました。様々な分野で活躍されている10名の講師の方々にお越しいただき、仕事の内容、仕事のやりがいや苦勞など、いろいろな視点からお話をいただきました。各クラスとも2名の講師の方からお話を聞きました。人生の先輩の言葉を聞いたことで、働くことの意味や意義、自分の将来や今頑張っておくべきことなどについて考えるよい機会となりました。

今後は、講師の方から学んだことを自分の学校生活で実践したり、自分の進路選択に生かしたりしていきましょう。以下は、講演を通して学んだことや感じたことをまとめた、1年生の生徒のみなさんの感想文です。

島 陽一 さん (部品製造業) 1組

- 元々興味があって、おもしろそうだなと思っていて、たくさんのお話を聞いて、企業が求めている事が、主体性、実行力、課題発見力なんだと思いました。何かを完成した時の達成感はとても大きくて、全部一人でやらなければいけない責任感もとても大きいらしいと感じました。
- 印象に残ったことは、勉強が大事ということです。島さんが言っていたけど、勉強ができなければ、やりたいことはできないんだと改めて考えました。私は、勉強を好んではないけど、やって損をすることはないと思うので、頑張っていきたいです。



山本奈津美 さん（保育士） 1組

- 少しつらいことや大変なことがあるかもしれないけど、誰かの成長や喜びで感動やパワーをもらうことができるのだと分かりました。僕も職業に就くことができれば、山本さんのお話を思い出して頑張りたいです。
- 今日のお話で、自分の好きなことを大切にしようと思いました。好きなことがあっても人より優れていないから諦めようと思うこともあるけど、好きなことを仕事にできるよう、たくさん努力しようと思います。



織田 梓 さん（旅行代理店） 2組

- 私は、仕事はお金がもらえるからやるだけだと思っていたけど、今回のお話を聞いて、お客様の一生の思い出に携われる仕事はとても大切で、やりがいがあるんだなと思いました。だから、私も将来そんな仕事をしたいと思いました。
- 織田さんの話を聞いて、人を笑顔にできる仕事に就きたいと思いました。お客さんに感謝されてやりがいを感じることができるような仕事はいいと思いました。大変なことがあっても乗り越えられるような仲間がいる環境を作りたいなと思いました。



小森 綾香 さん（金融機関 経営企画広報） 2組

- 仕事内容がよく分かったし、社会人になっても勉強はたくさんすると分かりました。今のうちに生活習慣を整えて、自分の考えを持てるようにしようと思ったし、できた友達を大切に、何でも相談できる相手を作ろうと思いました。
- 小森さんが、「社会に貢献しながら自己成長をすることこそが、働くことの意義だと思います。」とおっしゃっていて、人の役に立ち、何歳になっても成長していこうとする考え方がとても素敵だと思います。この考え方を学校生活に生かしていきたいと思います。



生徒の皆さんの手で運営された「働く人に学ぶ会」

この会は、生徒の皆さんの協力によって運営することができました。司会係、講師紹介係、講師誘導係、お礼の言葉係、講演内容記録係の皆さん、積極的に役割を引き受けてくれて、ありがとうございました。講師の方々も皆さんの温かい心遣いに感謝していました。

現在、記録係が、各クラスの講演内容をスライドにまとめてくれています。当日、お話を聞くことができなかった職業について、後日、スライドを掲示しますので是非見てください。

道井 裕之 さん (介護士) 3組

- 介護士とはどんな仕事が改めて知ることができたし、認知症の人にはどう接すればいいかも分かりました。自分の家族が認知症になったら、今日学んだことを生かして接したいと思いました。将来、自分が介護士になったら、あがたの里に勤めたいと思いました。
- 夜勤の方は、朝早くから仕事があるのに夜遅くまで寄り添ってあげないといけないので、大変だと思いました。入居者がこれまでどのような風邪をひいていたのか、どんな薬を飲んでいたのかなどを覚えておくのがすごいなと思いました。私もこれから困っている人がいたら助けたいと思いました。



小泉 明洋 さん (和菓子職人) 3組

- 小泉さんの「失敗を恐れていたら何もできない」という言葉がすごく心に残りました。和菓子を作るうえで何をやるにしても、挑戦する勇気が必要だと改めて思いました。どういうものが売れるのかとお客さんのことを第一に考えて、頑張っているところが素敵だと思いました。私も挑戦する勇気を出せるよう頑張りたいです。
- 5時半や6時など朝早くから仕事をしていて、とても大変なことが分かったけど、お客さんが「おいしかった」と言ってくれたり、毎年来てくれたりすると、やりがいも大きくなるのかなと思いました。そして試験があると言っていたので、これから1つの教科だけじゃなく、いろいろな教科を真剣に勉強していきたいです。



阿部 優人 さん (ブライダル・プロデュース・マネージャー) 4組

- 私は、結婚式場を写真でしか見たことがなくて、詳しく知りませんでした。今日、阿部さんの話を聞いて、お客様に寄りそって、お手伝いしたり特別な日になるよう準備したり、努力していることがよく分かりました。これからは何かに真剣になれるよう頑張ります。
- ビジスマナーを覚えることや責任が大きい仕事だと分かりました。僕もいろいろな場面で「自責か他責か」を考えていきたいと思いました。僕も部活動などに打ち込みたいと思いました。



春木 義男 さん（警察官） 4組

- 警察官の仕事は、パトロールや事件の調査だけだと思っていたけど、天皇陛下の盾になって守ったりしていることに驚きました。警察官は責任がとても重いと思います。そんな中でも堂々と事件に向き合っている姿がとてもカッコイイです。毎日町の安全のために働いてくれてありがとうございます。
- 私は、「地味な仕事」と言いつつ、いつも私たちのために長年危険と隣り合わせのお仕事をされている春木さんを含め、警察官の皆さんは本当に凄いなと思います。私も交通のルールやマナーをしっかり守って生活したいと思いました。



内田 恵美子 さん（乳製品加工・販売業） 5組

- 私は、販売業はお客さんへの接客が大変なんだと分かりました。だれど、この仕事の魅力は、たくさんの人に出会うことや喜んでもらえることがやりがいだということを知りました。これからの生活に生かしていきたいことは、相手を思いやることを大切にしていきたいです。
- 私は、お話を聞いて、相手のことを思うことを大切にしていきたいと思いました。自分だけがうれしい思いをしても、周りの人や友人が嫌な思いをしていたら、楽しいと思えないと思いました。これからの生活で、自分のことも考えるけれど、相手の立場に立って自分も相手もうれしい気持ちになるようなことをしていけばよいと思いました。



小川 真知子 さん（臨床検査技師） 5組

- 私は、知り合いつながりでも、ちゃんとした職になることが分かりました。大人になっても勉強し続けなければならないことが分かり、驚きました。やめたいと思っても、またやるというところがすごいと思いました。将来に向けて今からできることを知ったので、実行していきたいと思いました。
- これからはいろいろな世代の人と交流して、コミュニケーション能力をつけたいと思いました。どんな仕事でも、コミュニケーション能力が必要だと思ったし、やってみたい仕事や興味がある仕事が増えると思ったからです。人との交流は得意ではないけど、経験が大事だと分かったので、頑張りたいです。

